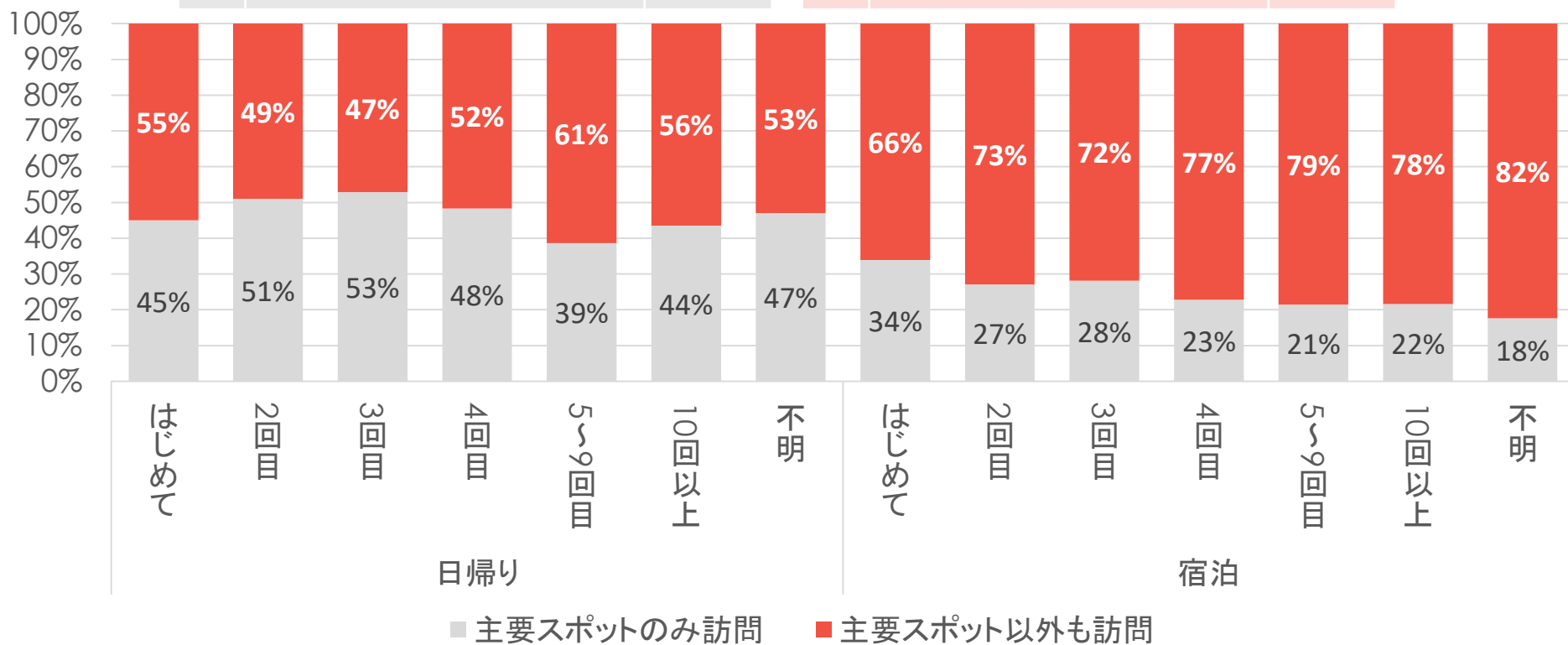


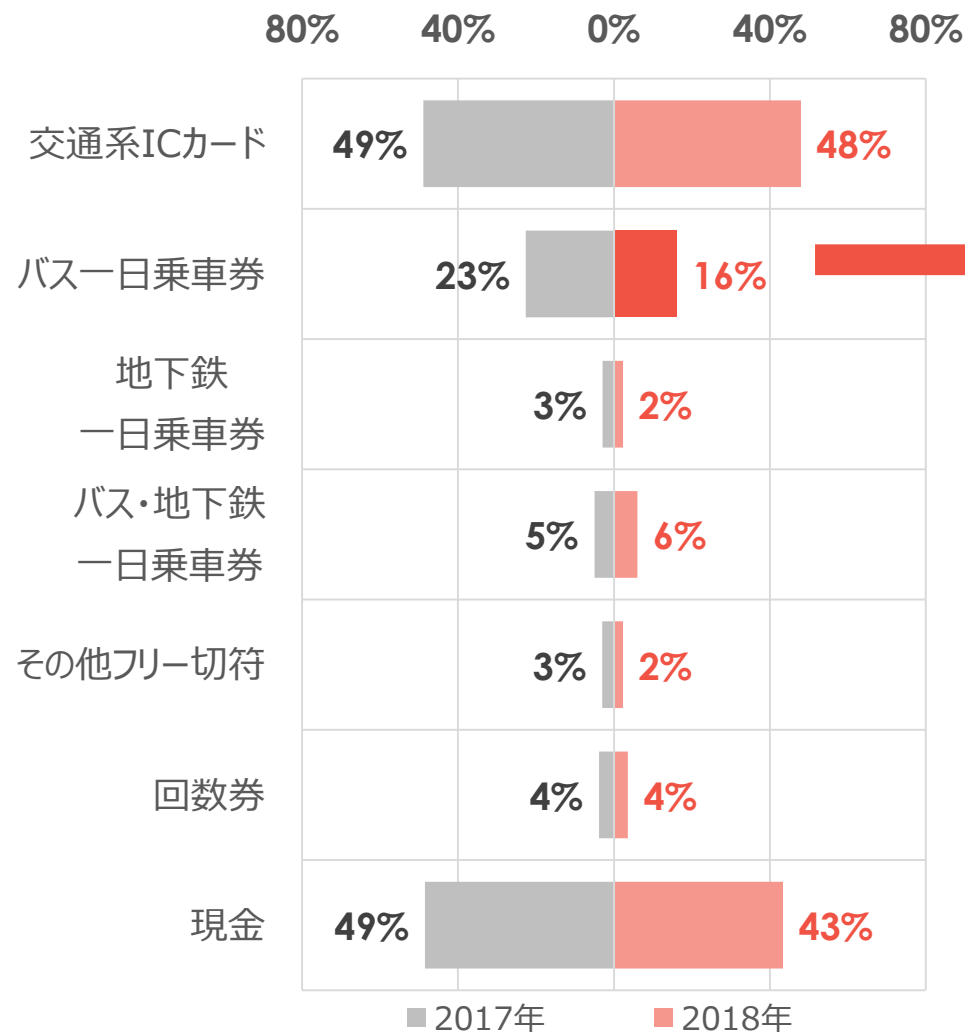
#	訪問上位10スポット（主要エリア）	訪問率
1	京都駅	50.4%
2	清水・祇園	47.7%
3	河原町三条・四条	32.4%
4	嵯峨嵐山	22.7%
5	きぬかけの路	15.2%
6	伏見	15.0%
7	岡崎・蹴上	14.9%
8	二条城・壬生	14.5%
9	東山七条	14.3%
10	銀閣寺・哲学の道・百万遍	10.0%

#	訪問上位10スポット圏外	訪問率
11	西陣・北野	9.0%
12	京都御所	7.9%
13	下鴨・北山	6.7%
14	上賀茂・鷹峯・紫野	5.3%
15	烏丸御池・烏丸四条	4.0%
16	松尾・桂	3.5%
17	鞍馬・貴船	2.5%
18	山科	2.5%
19	太秦・花園	2.4%
20	大原・八瀬	2.3%



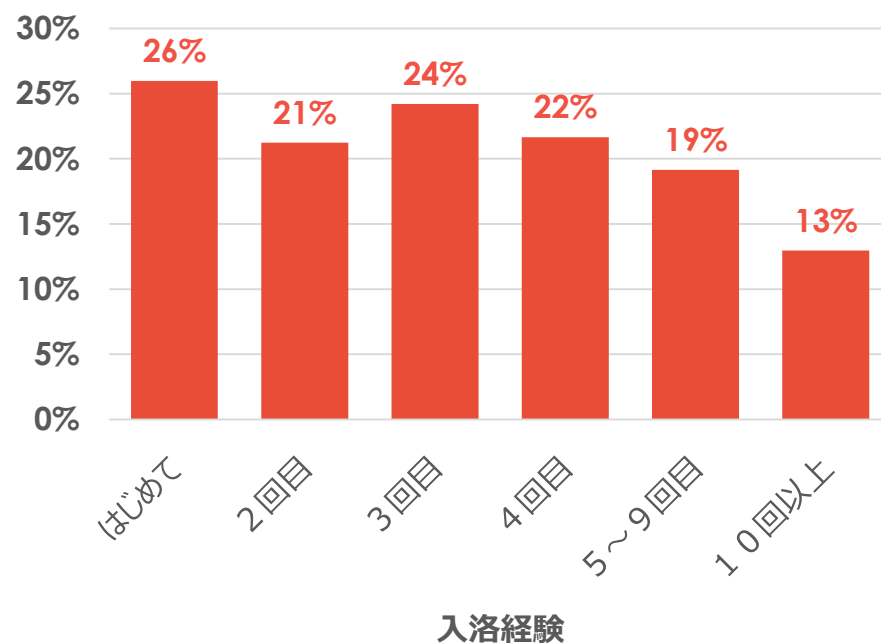
バス一日乗車券の利用が前年比で減少

観光地間の移動で利用した決済手段



訪問経験が多いほど
バス一日乗車券の利用率は低く、
リピーターは利用交通機関も
多様化している。

入洛経験別のバス一日乗車券利用率



出所) 京都観光総合調査 (2018年) をもとに集計

清水寺は市バス、伏見稲荷はJRの利用が多い									
回答数上位の移動経路					移動時に利用した交通機関の分担率（複数回答）				
#	発地		着地	回答率	市バス	地下鉄	J R	私鉄	タクシー
1	河原町	▶	京都駅	6.2%	38%	23%	0%	2%	13%
2	京都駅	▶	河原町	4.8%	33%	25%	6%	3%	12%
3	京都駅	▶	清水寺	3.2%	61%	1%	9%	0%	9%
4	京都駅	▶	伏見稲荷	2.5%	16%	0%	59%	3%	2%
5	京都駅	▶	北野天満宮	2.3%	74%	8%	2%	1%	4%
6	二条城	▶	京都駅	2.2%	33%	25%	8%	0%	10%
7	京都駅	▶	二条城	1.8%	23%	34%	15%	2%	13%
8	清水寺	▶	京都駅	1.8%	47%	3%	3%	4%	13%
9	京都駅	▶	三十三間堂	1.5%	50%	2%	12%	2%	7%
10	伏見稲荷	▶	京都駅	1.5%	15%	0%	63%	4%	2%
11	金閣寺	▶	龍安寺	1.5%	65%	—	—	—	3%
12	京都駅	▶	嵐山	1.4%	16%	8%	39%	16%	5%

出所）京都観光総合調査（2018年）をもとに集計
 © 2019 Kyoto City Tourism Association

朝は清水寺 夜は繁華街

時間帯別の訪問エリア

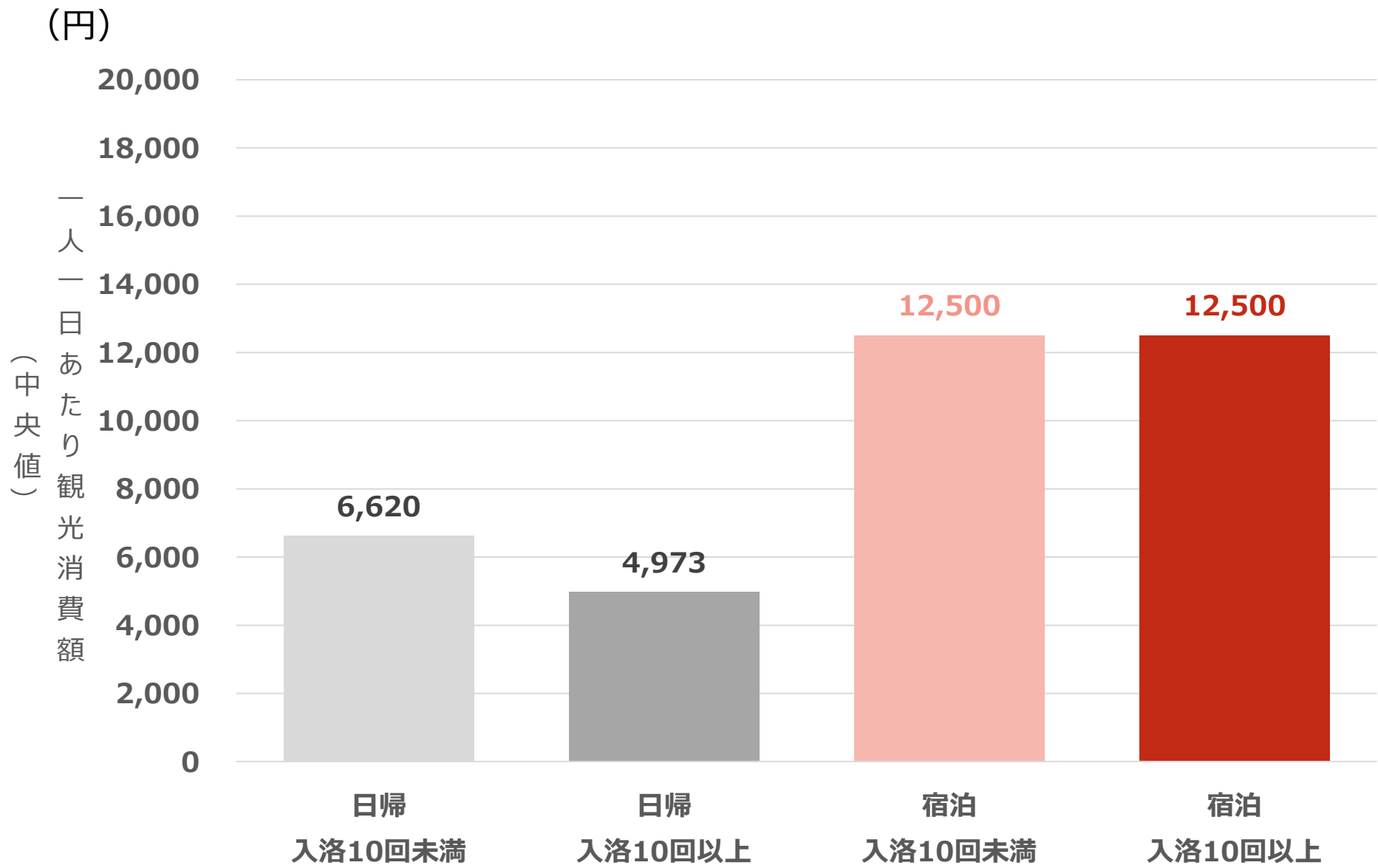
	6～9時	9～12時	12～15時	15～18時	18～21時	21時以降
1位	清水寺	河原町	河原町	京都駅	京都駅	京都駅
2位	河原町	清水寺	京都駅	河原町	河原町	河原町
3位	京都駅	二条城	二条城	八坂神社	八坂神社	烏丸・大宮
4位	伏見稲荷	嵐山公園	清水寺	清水寺	下鴨神社	八坂神社
5位	東寺	三十三間堂	八坂神社	伏見稲荷	東寺	先斗町

東本願寺／西本願寺／大徳寺／大原も、朝の時間帯が比較的多い。

下鴨神社では、夏場の調査実施期間にライトアップイベントが重なったため、夜間の訪問が多かった。

出所) 京都観光総合調査 (2018年) をもとに集計

宿泊客の消費単価は日帰り客の約 2 倍



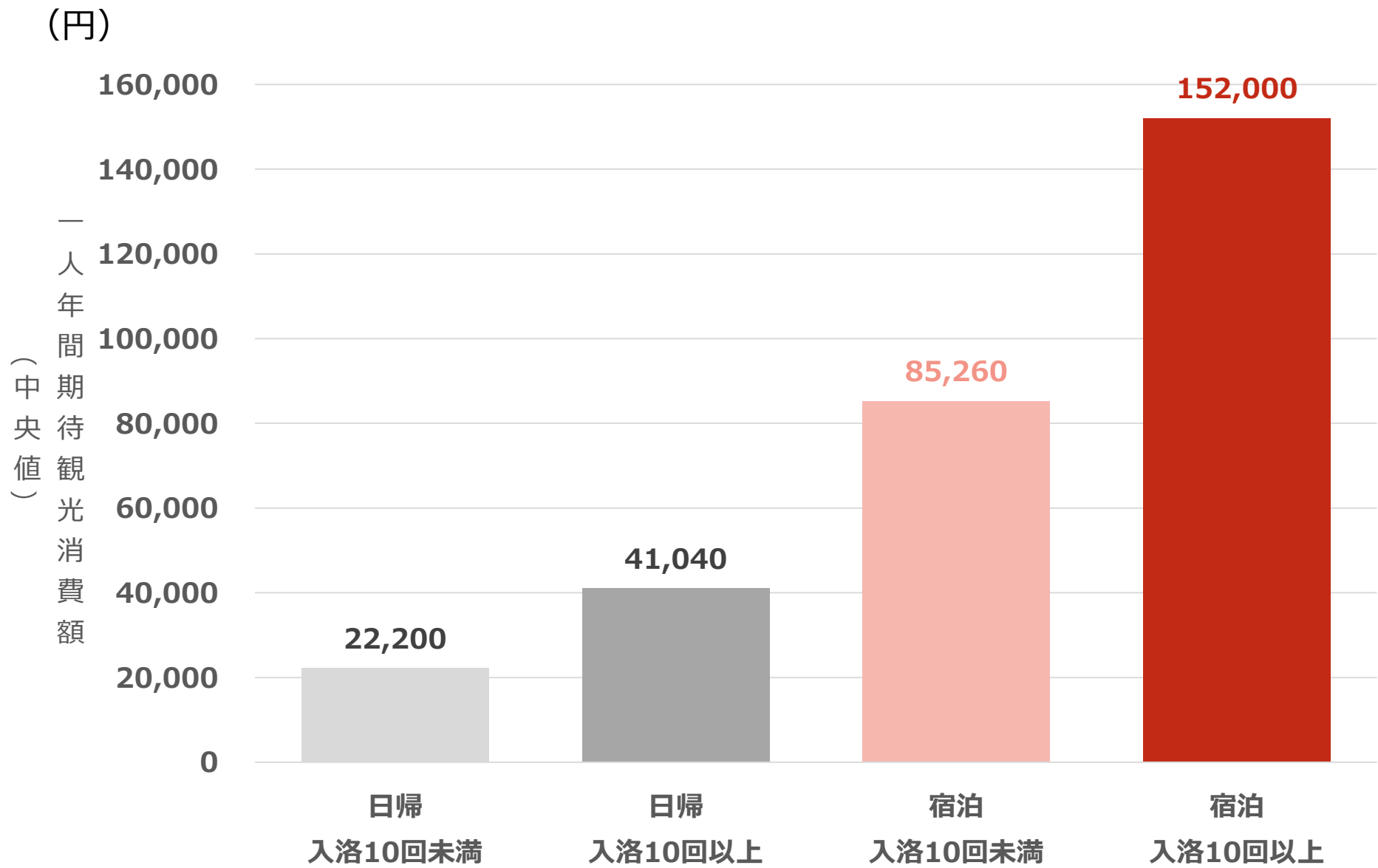
出所) 京都観光総合調査 (2018年) をもとに集計

消費額の年間期待値の考え方

#	消費単価	来訪頻度		消費額の年間期待値
A	10,000	1年に1回	▶	10,000
B	10,000	1年に2回	▶	20,000
C	100,000	4年に1回	▶	25,000
D	2,000	毎月	▶	24,000

**消費単価が安くても、来訪頻度が高ければ、
1年間に期待される消費額は高くなる**

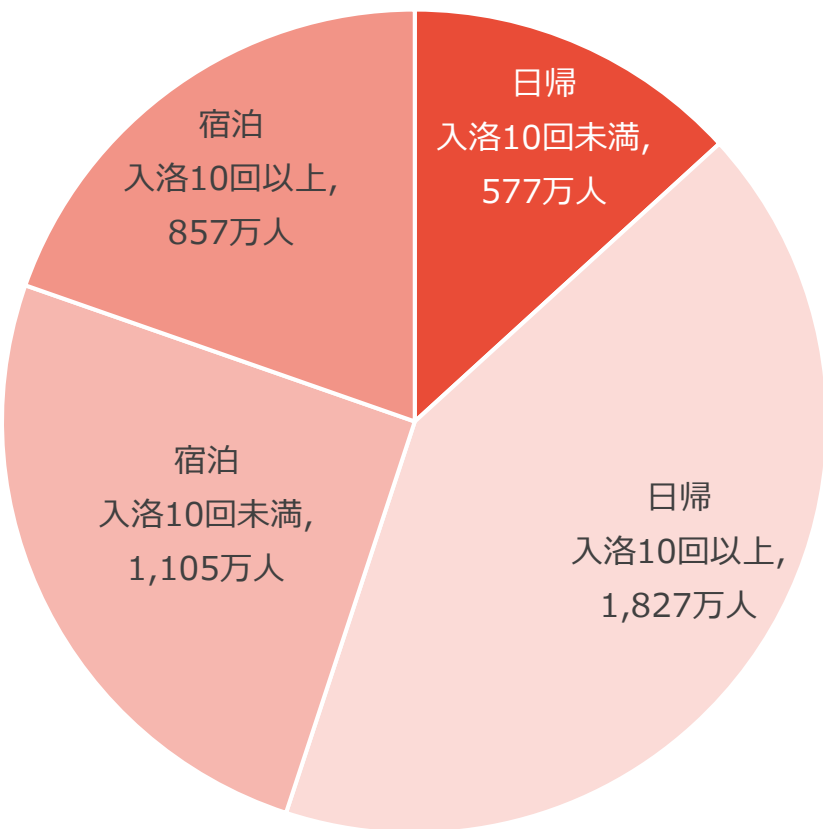
入洛経験が多いほど消費額が大きい



出所) 京都観光総合調査 (2018年) をもとに集計

宿泊客による消費が大きい

日本人入洛客 実人数
(4,470万人)



年間推定 日本人観光消費額 (9,357億円) の構成

